

教育目標 人間尊重の精神を基調とし、豊かな知性と感性をもち、心身ともに健全な生徒の育成を目指して「豊かな心とたくましい体をもつ生徒」「他人の立場を尊重し仲良く協力できる生徒」「自ら計画し進んで学習する生徒」を育てる

【学校経営の基本方針】 一人一人の生徒をしっかり受けとめ、伸ばし育てる学校づくりをする

【目指す生徒像】 多様で変化に富んだ時代に夢や目標をもって主体的・意欲的に生き、将来を創造することができる生徒

【目指す学校像】 『生徒が喜んで登校し、活力と魅力にあふれ、保護者・地域から信頼される学校』
(安心安全・楽しい) (充実した教育活動) (我が子・地域の子・区民の子を通わせたい学校)

＜学校経営の基本的理念＞
①教育活動や校務遂行の全ては、生徒のために通じるものであり、教育目標の達成を学校組織として図る。
②コンプライアンスに基づいて学校教育を行う。(教育公務員としての服務規律の徹底・信用失墜行為厳禁)
③生徒の安全・安心を第一に考えるとともに危機管理の徹底を図る。(報告・連絡・相談・記録の徹底)
④教職員の共通理解のもと、「共生」「共有」「協働」を基本に組織的に教育活動をする。
⑤PTA、地域、健全育成諸機関・関係諸機関との連携を密にして、生徒の健全育成や問題解決を図る。

全国に誇れる御成門中学校を創る ―世界に発信する―

【豊かな心】の育成(生命尊重、人権尊重、思いやりの心、社会性の育成)
①人権教育、道徳教育、「特別の教科 道徳」、道徳授業地区公開講座の充実(人権週間での学習、生徒主体の学習設定、ゲストティーチャー招聘等)
②生徒主体の学校行事、生徒会活動(充実感・達成感・リーダーシップとメンバーシップ)
③特別活動、体験活動、奉仕活動の充実(挨拶運動、落ち葉清掃、下駄箱美化)
④平和教育「平和のまつり」の活動(7月)、身近な町のコンサート(7月)
⑤青ヶ島中学校生徒と御成門中学校生徒の体験学習交流(5月24日・25日)

【確かな学力】の育成(社会に対応し、生きて働く「知識・技能・思考力・判断力・表現力」)
①集中した朝読書から学習スタート(読解力・理解力・想像力・感性・語彙力向上)
②基礎学力の定着(繰り返し学習の徹底、小テスト・個(一人一人)への指導の充実)
③主体的・対話的で深い「学びの充実」による思考力・判断力・表現力を育成(タブレット・ICT機器を活用した授業学習意欲を高める授業、問題解決的学習、プレゼンテーション・ディスカッション・表現活動の工夫)
④学習の基盤となる「言語活用能力」・「情報活用能力」・「対話力」向上の活動推進
⑤実社会・実生活につながる学習、ゲストティーチャーやプロから「本物から学ぶ」学習
⑥各種の検定(英検・漢検・数検)やコンクール(感想文・作文・ポスター)実施
⑦学生ボランティアを活用した「放課後チューター」(家庭教師型補充学習)の充実
⑧教員の質の高い授業への改善(授業ビデオによる授業分析・授業アンケート実施)

【健やかな体と心】を自ら鍛える生徒の育成
①基本的な生活習慣、安全な行動や規律ある集団生活を行う態度を育てる。(セーフティ教室(4月)、薬物乱用防止教室(7月))
②心と体の健康教育や食育を通して、健康と安全への理解と行動力を高める。(慈恵医科大病院との連携を通じた「AED救命救急講習(4月)」 「命と心の講演会」「がん教育・放射線学習・先端医療理解学習」(9月・1月・2月))
③運動会でのダンス発表(6月)、自然宿泊体験学習(1年5月・2年8月)や全教員顧問による部活動(通年)を通して、たくましい心と体を育む。

【国際理解教育・日本の伝統文化を学ぶ体験的学習】の充実
①スウェーデン大使館、諸外国との交流学習(スウェーデン音楽学校、来校5月)
②外国人留学生による国際理解学習(テンブル大学・明海大学との連携、年2日)
③ロンドンフィルハーモニー管弦楽団の招聘による音楽学習(9月)
④日本の伝統文化・伝統芸能における体験的学習(11月・12月・1月・2月)(落語教室、能・狂言・歌舞伎体験教室、三味線・箏の邦楽学習・鑑賞教室)

【キャリア教育・進路指導】の強化(地域支援本部を活用した取組の推進)
①学ぶことの意味、仕事する事の意味を学ぶ(2年職場体験や近隣地域協力者・企業による「生き方指導」「接遇指導」(3年))
②1年→2年→3年を通じた進路指導・キャリア教育
③1年生から進路説明会・進路学習会を実施する。
※ 大学入試改革や高等学校選抜制度の変更など、進路を取り巻く変化に対応した適切な進路指導・進路情報を1年次から生徒・保護者に行う。

【オリンピック・パラリンピック教育】の充実(東京都のアワード校指定)
①オリンピック・パラリンピック講演会やスポーツ教室の実施(7月)
②福祉教育・共生社会の一員として、「ボランティア・マインド」「障害者理解」の教育に取り組む。

【小中一貫教育「御成門アカデミー」】の強化
○御成門中見学会(御成門小学生の中学校授業体験・部活体験)
○小中合同の活動(避難訓練、あいさつ運動、出前落ち葉清掃等)
○行事交流(合唱コンクール・学習発表会作品展・御成門小学校も参加)
○中学校教員による出前授業
○部活交流(吹奏楽部・ダンス部等)・生徒会訪問を積極的に実施する。
○授業参観週間(6月・2月)、授業研究を通じた教員相互理解・指導力向上

【保護者・地域に期待・信頼される学校づくり】
①生徒・保護者・地域の願いに応える教育実践を行う。(安全保障、学力保障、健全育成、行事・部活動充実)
②教育活動の成果・効果について学校評価を行い、改善を図る。(11月)
③学校ホームページを通して教育活動を積極的に発信する(学校ブログの日々更新)
④丁寧な対応、保護者・地域との積極的な関わりを行う。

【教育相談・生活指導】の充実
①学級活動の充実、規律ある学校生活の徹底(問題行動の未然防止・早期解決)
②教育相談の充実(毎週の相談部会・校内委員会、ハイパーQ Uの年2回実施)
③スクールカウンセラーによる相談を充実する。(1・2年生への全員面談)
④生活アンケートの実施(6月・1月)、全校ふれあい面談の実施(11月)(いじめの早期発見・未然防止「暴力根絶」「暴力行為ゼロ」)
⑤「御成門中学校いじめ防止基本計画」「いじめサポートチーム」の活用
⑥教師との信頼関係基盤にした生徒理解に努める。

【御成門中学校地域支援本部による教育支援】の充実
地域の御成門中学校への支援者・地域の教育人材・教育資源等を組織的に運営し、活用を図る(地域力・近隣大学・近隣高校による教育活動と授業への支援)

【御成門中開校50周年に向けた準備と教育活動の充実】(今年度49周年)
①プレ年度としての教育活動の充実と愛校心・地域を愛する心の醸成
②50周年に向けた今年度からの組織体制の構築と計画準備

